

グローバル化時代を見据え、より広い視野(GLOBAL)で、かつ、地元愛(LOCAL)にあふれる生徒を育成する



## GLOCAL(グローバル) 鳴北

時津町立鳴北中学校  
令和6年度 学校だより No. 19  
令和6年10月10日  
文責 校長 山本将司

### 感動をありがとう、合唱コンクール！

2学期の大きな行事の1つである合唱コンクールが、9月27日(金)に開催されました。

今年度から、合唱コンクールと吹奏楽部の発表だけに限定し、音楽に浸る1日として実施しました。この日に向け、どの学級も昼休みや放課後に一生懸命練習しており、その成果が十分に発揮できた歌声であったと思います。

この行事をとおして、学級や学年も一体が高まったことでしょう。これからの鳴北中生の活躍が楽しみです。



【金賞】 1年の部：2組 2年の部：3組 3年の部：1組

【ベストコンダクター賞】

1年の部：下釜珠希さん(4組) 2年の部：山中春乃さん(4組) 3年の部：宮田将人さん(1組)

【オーディエンス賞】 3年3組(全生徒による電子投票の結果)

1年生、可能性を感じた！ 2年生、成長を感じた！  
3年生、リーダーとしての凄みを感じた！（教頭講評より）

### 激走！ 西彼杵郡中総体 駅伝競走大会！！

合唱コンクールの興奮も冷めやらぬ10月3日(木)に、西彼中総体駅伝大会が開催されました。小雨も降り、決して最高の環境とは言えませんが、本校の代表生徒は、任された区間でそれぞれの力を最大限に発揮して走り切ってくれました。今年度から、地域クラブの参加もあり、本校の生徒は、男子2チームと女子3チームで出場しました。出場した全選手、補助員のみなさんに拍手を送りたいと思います。

【女子】鳴北中：3位 オープンチーム：6位  
地域クラブ：2位(鳴北中生3名)  
【男子】鳴北中：5位 オープンチーム：10位



駅伝は、孤独だと感じやすいが、たすきを渡してくれた仲間や次に待っている仲間のために走ることができる。スタートしてしまえば、調子が悪くても変更はできない。最後まで走りぬく責任感が求められる。自己ベストだけでは勝負が決まらない。ベストパフォーマンスを出せたチームが勝てる。だから最後まで諦められない。それが魅力。

(元 駅伝ランナー 富本先生より)